

広報担当 平野 靖章

コロナと私たちの生活

全世界がコロナ禍に落ちて緊急事態だの蔓延防止だのと不自由この上ない状態が続いておりましたがやっと全面解除となりちょっとと安心?かなと思うこの頃です。

一言い自肃生活と言つても「人生いろいろ」ですね。私はこの楽団に入つてまだ4年弱ですが入団当初から練習の後いつも唇の会食に誘つて頂き練習よりこの会食の方が楽しい位でした。これが一気に自肃、自肅、自肅・・・となり世の中が一変しましたね。練習は工夫して細々と続けていますが人前での演奏の機会が全くない状態(これが悲しい)です。

この辺で自肃疲れを跳ね飛ばしたい気分ですが世の中の立ち上がりが気になります。自肃疲れなら直ぐにでも何とかしたい、或いは出来るときやどうも自肅慣れてしまい何もない、どこにも行かなくてもさして問題ではないとすれば元の状態に戻るのにはかなり時間がかかりそうです。アクセルは踏めどもスピードが上がらない状態を脱するためにも感染の再拡大を起させないために十分注意工夫をして積極的に活動を再開したい思いです。

コロナ禍に翻弄されつつも

立身恵子

2020年1月、武漢からの帰国者1名に始まって拡がり、一日の発生数ピークが4月第一波720人、その後8月1605人、翌年1月7956人、5月7234人、8月2万5995人、6波のピークは10万人越えとその度にいろいろな業種が制約を受けたコロナ。私たちの活動も大きな影響を受けてきました。

特にボニー30周年の節目となる第12回定期演の中止はショックが大きかったですが、第13回は本年4月23日と決定しています。

さて、コロナ禍での生活では、日常的に大きな不便や変わりはなく過ごせましたが、練習会場が使えなくなつた期間は、張り合いがなく、足を運んでくれそうな人を近隣が遠い自宅に誘い、以前から家族で行っていたホームコンサートの乗りで練習を提案し、私の子供も入れて音出しを中断しないよう試みました。

幸い会場は2~3ヶ月後には自主参加期間を含めて使えるようになりますが、昨年3月折角集まつたメンバーの記念にミニコンサートを。通常は望んでも?出来ないソロ演奏を各自一曲は義務として、合奏は全員で4曲、総計10曲の演奏。なんと楽器は7種類。我が家の中のホームコンサートとしては久々の盛況でした。打ち上げを楽しむわけにはいかなかつた事は残念。紅余曲折在りながら、現在はこの4月に向けて全員猛練習中、お近くの方には是非お出でいただきたいです。

副代表 大石 優

コロナ禍の中、昨年6月13日に「流山シニアアンサンブル」が新結成されました。

器楽の振り分けに多少の偏りがありますが順調に滑り出し、そこで、こんなに長くそして重く影響が及ぼすとは夢にも思いませんでした。

アンサンブル活動もコロナ禍で活動休止を繰り返してきました。そんな中、昨年八月に第三回定期演奏会が実施できた事は大きな喜びでした。メンバー達と共に音楽を奏でる事は本当に楽しいし、共に達成感を得る事ができます。

さて、今年5月に初舞台である演奏会に参加する予定で、自宅での一人練習のみとなり総合音合わせ調整に不安を感じています。私の日課はアトリエで

の油彩画制作です。

若き日から始めたバイオリンは、気分一新や小休憩時に手を触れて好きな曲を思う存分弾くことが今の私の気休めとなっています。時折、長年お付き合いある同好の方々との交遊も楽しく、更に、この度の「流山シニアアンサンブル」の団員の方々と新たに知り合うこととなり、共通のテーマで交えることの喜びに幸せを感じる次第です。

渡邊佳子

コロナ禍での二年余り、皆様はどういう生活を送られていますか。

ダイヤモンドプリンセス号で初の感染者が出た時は他人事のように考えていた、こんなに長くそして重く影響が及ぼすとは夢にも思いませんでした。

アンサンブル活動もコロナ禍で活動休止を繰り返してきました。そんな中、昨年八月に第三回定期演奏会が実施できた事は大きな喜びでした。メン

バー達と共に音楽を奏でる事は本当に楽しいし、共に達成感を得る事ができます。

今振り返ると、慰問演奏で初めはしぶしぶホールに集まつて下さった老人の方が私達の演奏が始まるとパッと顔を上げ、目を輝かせて聴き入ってくれた姿が忘れられません。音楽は人の心と心をつなぐかけ橋だな、と実感しました。又、早く慰問演奏で老人の方々の笑顔に出会いたいと願っています。

私生活ではこのコロナ禍で出来ない事をぼやくより出来る事を探し少しずつ積み重ねていく事が大切かなと思っています。音源を使っての自己練習、家の中の断捨離、学生時代に戻りラジオ講座学習・・・等。これからも様々な事に挑戦し、生き生きとした生活を送っていくと良いと思っています。

最後に、長い間コロナと戦つて下さっている医療従事者の方々、生活を支えて下さる方々に感謝の気持ちを捧げます。

